

2019年 ○月 ○日

公益財団法人東京観光財団 理事長 殿

代表者の実印を
押してください

団体名 株式会社○○○○
代表者 代表取締役 東京 太郎 印

新たなツーリズム開発支援事業 モデルプロジェクト申請書

表記のモデルプロジェクトの提案を下記のとおり、申請します。

事業名は、モデルプロジェクトとして採択された場合
HP等で公表される場合があります。

1 事業名

「東京アイランド ○○○グランピング開発事業」

2 支援対象期間

2019年12月1日から2022年11月30日まで

3 添付書類

- (1) モデルプロジェクト計画書（別紙）
- (2) 企画書（任意様式）
- (3) その他必要な書類

モデルプロジェクト計画書

1 申請者の概要

フリガナ	〇〇〇〇カブシキガイシャ			フリガナ	トウキョウ タロウ
名称	〇〇〇〇株式会社		代表者	氏名	東京 太郎
	登録上の本店所在地を記			役職	代表取締役
本店所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区〇〇 1-2-3		TEL	03 - **** - ****	
			FAX	03 - **** - ****	
連絡先所在地	〒〇〇〇-〇〇〇〇 東京都〇〇区△△ 4-5-6		TEL	03 - **** - ****	
			FAX	03 - **** - ****	
連絡担当者	フリガナ	カンコウ ハナコ	部署 (役職)	企画部 (課長)	
	氏名	観光 花子			
	E-mail	*****@****co.jp			
事業開始	創業	1989年12月1日	資本金	30,000,000 円	
	法人設立	1990年10月1日			
役員数	5 人 (監査役を含む)		従業員数	58 人 (うち正社員 50 人)	
主たる業種	飲食業、不動産開発業		URL	https://*****	
事業概要 主要なサービス・商品等	〇〇レストランの経営、〇〇リゾートの開発等				

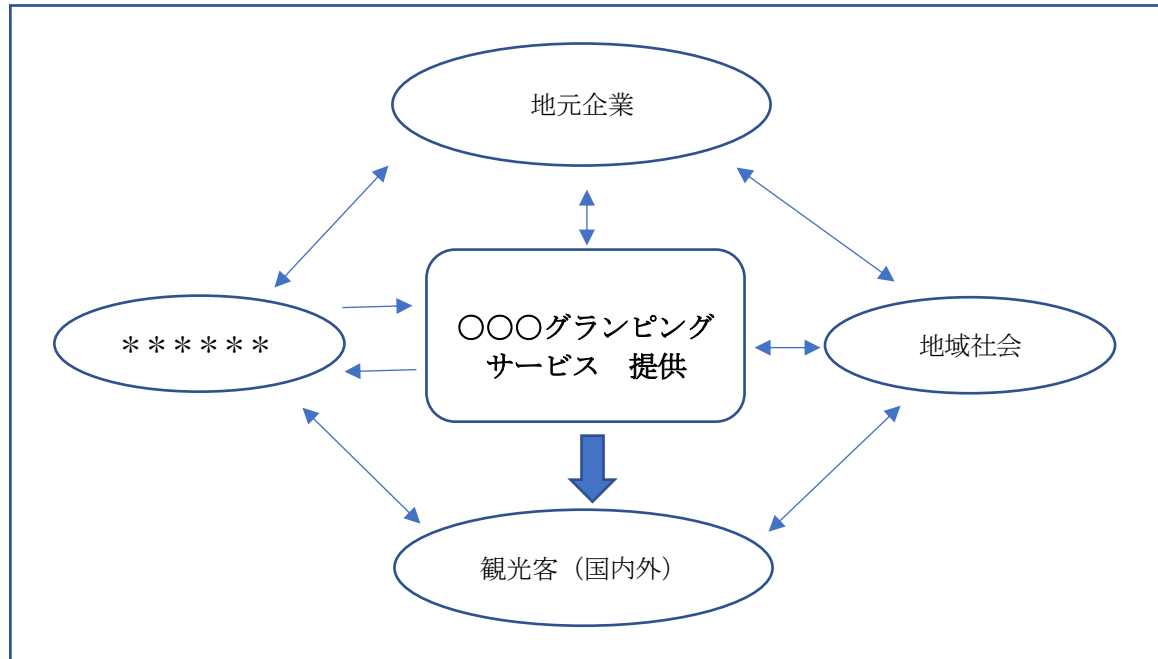
2 事業計画の概要

(1) 事業計画テーマ (取組内容を記載してください。)			
〇〇島での新たなグランピング施設オープン、島の自然環境や食材等、地域の特徴を生かした宿泊者向けサービスの提供を開始			
(2) 事業の実施予定地	所在地	交渉状況	所有権
	東京都〇〇町〇〇〇 〇〇-〇〇	地主と交渉中、●月成約見込	自社所有 借地
(3) 金融機関への相談状況			
メインバンクの〇〇銀行担当者〇〇氏と融資関連調整中。〇〇月頃決定見込み			
(4) 事業計画の概要			
(中期数値目標) (今回の申請で計画している新たな事業 (会社全体ではない) の今後5年間の事業規模、売上高、営業利益について、数値目標を記載してください。)			
事業年度	事業規模 (集客人数など)	売上高 (単位: 千円)	営業利益 (単位: 千円)
1年目 (2019年12月~2020年11月)	370人	12,850	-24,785
2年目 (2020年12月~2021年11月)	1830人	55,050	7,495
3年目 (2021年12月~2022年11月)	2050人	61,300	17,510
4年目 (2022年12月~2023年11月)	2200人	65,000	17,900
5年目 (2023年12月~2024年11月)	2400人	70,000	18,500
1年目~3年目については、「営業収支」別添3に基づいて記入してください。			

(事業内容・スキーム) (計画している事業の概要、スキームを400字以内で簡潔に記入してください。別途、簡潔な図表、写真等を用いても構いません。)

〇〇〇〇をコンセプトにした体験型のグランピング事業を〇〇島からスタート。新たな付加価値として、国内旅行者だけでなくインバウンドのニーズにも対応した□□□□のサービスを始める。さらに地元の△△△を活用し、……………。

3年目を目途に他の島にも事業を拡張させる……………



図や写真などを使って、事業のスキームをわかりやすく記載してください。

3 事業計画の詳細

(1) 事業の新規性・独創性 (事業の新規性及び独創性について具体的に記載してください。)

新規性について

- (1) 東京諸島では初めてとなる〇〇〇とタイアップした.....
- (2) さらに弊社の得意とする□□□□を活用して.....新たな観光スポットを提供し.....
- (3)

独創性について

- (1)
- (2)

3 事業計画の詳細 (1) ~ (9) の欄は、箇条書きでも結構です。ポイントとなる事柄を具体的にわかりやすく記入してください。

(2) 地域資源の活用 (具体的な地域資源に触れながらどのように活用するのか記載してください。)

自然の活用について

- (1)
- (2)

地域の産業 (漁業、農業等) との連携について

- (1)
- (2)

地元の人々との交流を図る〇〇について

- (1)
- (2)

島ならではの食材や特産物を活かした〇〇について

- (1)
- (2)

左記項目はあくまで記入例です。記入形式は自由です。できるだけ具体的にご記入ください。

(3) 地元等との調整状況 (市町村、商工・観光団体等との現状の接触状況について記載してください。)

既に地元不動産会社やキャンプ場と接触し、〇〇を始めている。

また、〇〇島の△△温泉、□□民宿とのタイアップについて.....の快諾を得ており、.....

事業開始に向けて、地元関係者・団体等との交渉、調整の進捗状況を記入してください。

(4) 事業内容詳細 (新たな観光スポット又はイベントの詳細内容等について、各項目に分けて記載してください。)

(実施場所について) (新たな観光スポット又はイベントのロケーション、施設環境等具体的に記載してください。)

(競争優位性) (競合するスポット・イベントと比較して優れている点について、機能・特徴、ターゲット顧客、販売チャネル、コスト、価格等の視点で記載してください。)

(旅行者に提供する価値) (観光スポット・イベントが旅行者に提供する新たな経験・価値等について、旅行者にとってのメリットは何か、という視点で記載してください。)

(その他、事業の詳細がわかる事柄等)

(5) 集客計画等（市場動向、ターゲット顧客、競合分析、集客方法について、各項目に分けて記載してください。）

（市場動向）（**市場の規模、特徴、シェア、成長性等について、記載してください。**）

（ターゲット顧客）（**ターゲットとする顧客の客層（性別や年代等）について、その理由も含めて記載してください。**）

（競合分析）（**競合する観光スポット・イベントとの顧客層や価格等の相違点、及びシェア予測等について、その分析内容を記載してください。**）

（集客方法）（**今回の計画で予定している具体的な集客方法と期待する効果について、記載してください。**）

(6) 実施体制（本計画の実施に係る社内外の組織・人員体制（社内での役割分担、人数、経験・スキル等のほか、社外の企業等と連携して行う場合は、その連携内容）、人材確保・育成計画について、記載してください。）

(1) 人員体制

全体責任者	〇〇〇〇	
現地調査責任者	〇〇〇〇	
施設運営責任者	〇〇〇〇	
運営スタッフ(社員)	〇〇人	
アルバイト(〇〇人)		
社外アドバイザー	〇〇〇〇	等

(2) 人材確保・育成計画

現地スタッフ 平成〇〇年△△月頃 ××名採用予定
等

円滑な運営のために必要な組織、人員の体制計画について記入してください

(7) 保有する経営資源（人材、技術、ノウハウ、設備、販路、ブランド価値等、事業遂行に必要な自社保有の経営資源について、記載してください。）

本事業に活用できる貴社の経営資源、資産、人的ネットワーク等について記入してください

(9) 波及効果 (本計画を実行した場合の観光業界、地域等、自社以外への波及効果について、記載してください。)

東京の観光振興、地域活性化や経済振興へのメリット、雇用の創出、地域のさらなる魅力向上等の観点から、想定される波及効果について記入してください。

※記入欄が足りない場合は、適宜追加して記入すること。

- 4 事業のフロー・スケジュール及び実施体制 別添 1 に記載してください。
- 5 資金計画 別添 2 に記載してください。
- 6 営業収支(見通し) 別添 3-1 に記載してください。

4 事業のフロー・スケジュール及び実施体制

各年 12 月を基準として、当年度以降の事業スケジュールをご記入ください。

実施時期		具体的な実施内容
1 年目	2019 年 12 月 ～2020 年 11 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ 12 月～ 事業のグランドデザイン検討 現地視察、賃借物件検討 ・ ○月頃 地元行政、関係団体との調整 ・ ○月頃 法的懸案事項 調整 ・ ○月頃 雇用関係（人材募集、手配） ・ ○月頃 テント購入（一次調達） ・ ・ ・ ・ ○月頃 HP 開設 ・ ○月頃 施設オープン、PR のためのネット広告、SNS 展開
2 年目	2020 年 12 月 ～2021 年 11 月	<ul style="list-style-type: none"> ・ ○月頃～施設 PR、集客プロモーション実施 ・ ○月頃 テント購入（増設のため追加調達） ・ ○月頃 他施設との連携スタート ・ ・ ・ ○月頃 イベント等のアクティビティの充実化 リピーター対策 ・ ・ ・ ○月頃 雇用拡大
3 年目	2021 年 12 月 ～2022 年 11 月	<ul style="list-style-type: none"> ○月頃 地元の〇〇団体とタイアップした新規サービス開始 ・ ・ ○月頃 外国人誘客のための企画実施 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ○月頃 他の島へ事業エリア拡大検討

資金計画

<備考>

記入例

別添2

左側の必要経費をどのように賄うか、その資金の調達方法について記載してください。

1年目 (2019年12月～2020年11月)

単位：円

必要経費		資金調達	
設備投資	20,000,000	自己資金	19,635,000
内訳	土地賃借料	4,000,000	自己資金
	備品購入費 (テント購入含む)	4,000,000	
	センターハウス、厨房設備費等	11,000,000	
	施設デザイン設計料	1,000,000	
運転資金	17,635,000	財団助成金	5,000,000
内訳	人件費	8,280,000	その他助成金等
	水道光熱費	500,000	借入金
	食材等材料費	3,855,000	
	広告宣伝費	4,000,000	
	オープニングイベント費	1,000,000	その他
合計	37,635,000	合計	37,635,000

行が足りない場合は適宜追加して記入してください。

左右それぞれの合計額が一致していることを確認してください。

2年目 (2020年12月～2021年11月)

単位：円

必要経費		資金調達	
設備投資	11,000,000	自己資金	38,805,000
内訳	土地賃借料	6,000,000	自己資金
	備品購入費 (テント追加購入含む)	5,000,000	
運転資金	36,555,000	財団助成金	3,750,000
内訳	人件費	16,600,000	その他助成金等
	水道光熱費	1,440,000	借入金
	広告宣伝費	2,000,000	
	食材等材料費	16,515,000	その他
合計	47,555,000	合計	47,555,000

3年目 (2021年12月～2022年11月)

単位：円

必要経費		資金調達	
設備投資	6,000,000	自己資金	41,290,000
内訳	土地賃借料	6,000,000	自己資金
運転資金	37,790,000	財団助成金	2,500,000
内訳	人件費	16,600,000	その他助成金
	水道光熱費	1,800,000	借入金
	広告宣伝費	1,000,000	
	食材等材料費	18,390,000	その他
合計	43,790,000	合計	43,790,000

※記入欄が足りない場合は、適宜追加して記入すること。

		1年目 (2019年12月～2020年11月)	2年目 (2020年12月～2021年11月)	3年目 (2021年12月～2022年11月)
売上高		12,850,000	55,050,000	61,300,000
内訳	宿泊料	12,850,000	55,050,000	61,300,000
売上原価		3,855,000	16,515,000	18,390,000
経費		33,780,000	31,040,000	25,400,000
内訳	土地賃借料	4,000,000	6,000,000	6,000,000
	設備・備品購入費	15,000,000	5,000,000	0
	施設デザイン設計費	1,000,000	0	0
	人件費	8,280,000	16,600,000	16,600,000
	水道光熱費	500,000	1,440,000	1,800,000
	広報費	4,000,000	2,000,000	1,000,000
	オープニングイベント費	1,000,000	0	0
営業利益		-24,785,000	7,495,000	17,510,000
財団助成金額		5,000,000	3,750,000	2,500,000
上記の予想の根拠を記載してください。	<p><概要> 定員4人×5張=20人 営業月数5カ月（7月～11月 ※7月オープン） 宿泊料7,8月→40,000円、9～11月→25,000円/人 ・年間宿泊数370人（7,8月240人、9～11月130/人） ・平均定員稼働率7,8月→19%、9～11月→7%</p> <p><売上高> 宿泊料 7,8月 @40,000円×240人=9,600,000円 9～11月 @25,000円×130人=3,250,000円 12,850,000円</p> <p><売上原価> 原価率30%で算出</p> <p><経費> 土地賃借料@500,000円×8カ月=4,000,000円 人件費6月まで400,000円×7か月=2,800,000円 7,8月@1,600,000円×2か月=3,200,000円 9～11月@760,000円×3か月=2,280,000円 水道光熱費@100,000円×5か月=500,000円 広報費 HP開設費、雑誌・WEB等広告費〇〇円 テント購入（5張）500,000×5=2,500,000円 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇</p>	<p><概要> 定員4人×10張=40人 営業月数12カ月 宿泊料7,8月→40,000円、それ以外→25,000円/人 ・年間宿泊数1830人（7,8月620人、それ以外1210/人） ・平均定員稼働率7,8月→25%、それ以外→10%</p> <p><売上高> 宿泊料 7,8月 @40,000円×620人=24,800,000円 それ以外 @25,000円×1210人=30,250,000円 55,050,000円</p> <p><売上原価> 原価率30%で算出</p> <p><経費> 土地賃借料@500,000円×12カ月=6,000,000円 人件費7,8月@2,700,000円×2か月 =5,400,000円 それ以外@1,120,000円×10か月=11,200,000円 水道光熱費@120,000円×12か月=1,440,000円 テント追加購入（5張）500,000×5=2,500,000円 広報費 雑誌・WEB等広告費 〇〇円 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇</p>	<p><概要> 定員4人×10張=40人 営業月数12カ月 宿泊料7,8月→40,000円、それ以外→25,000円/人 ・年間宿泊数2050人（7,8月670人、それ以外1380人） ・平均定員稼働率7,8月→27%、それ以外→11%</p> <p><売上高> 宿泊料 7,8月 @40,000円×670人=26,800,000円 それ以外 @25,000円×1380人=34,500,000円 61,300,000円</p> <p><売上原価> 原価率30%で算出</p> <p><経費> 土地賃借料@500,000円×12カ月=6,000,000円 人件費 7,8月@2,700,000円×2か月 =5,400,000円 それ以外@1,120,000円×10か月=11,200,000円 水道光熱費@150,000円×12か月=1,800,000円 広報費 WEB広告費 〇〇円 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇 〇〇〇</p>	

販売費及び一般管理費（販管費）はこの経費欄に記入してください。

行が足りない場合は適宜追加して記入してください。

営業利益 = 売上高 - 売上原価 - 経費

算出根拠をできるだけ具体的に記載してください。行が足りない場合はページを追加しても構いません。ただし、書式サイズはA4に統一してください

* 記入欄が足りない場合は、適宜追加して記入すること。

2019年〇〇月〇〇日

公益財団法人東京観光財団 理事長 殿

代表者の実印を
押してください

団体名 株式会社〇〇〇〇
代表者 代表取締役 東京 太郎 印

新たなツーリズム開発支援事業助成金交付申請書

標記の助成金に係る事業を下記のとおり行うので、新たなツーリズム開発支援事業助成金交付要綱第9条の規定により、助成金の交付を申請します。

記

1 事業名

「東京アイランド 〇〇〇グランピング開発事業」

2 助成事業実施期間

2019年12月 1日から2020年11月30日まで

3 助成事業に要する経費及び助成金交付申請額

(1) 総事業費	金	37,635,000	円
(2) 助成対象経費	金	14,000,000	円
(3) 助成金交付申請額	金	5,000,000	円（千円未満の端数は切り捨て）

金額は「事業費経費別明細」別紙に基づいて記入してください。

4 添付書類

事業費別経費明細（別紙）

事業費経費別明細 (1) 年目/グランピング等の新たな観光スポット開発

(単位：円)

費用区分	経費名称	単価	規模	金額	内 助成対象経費	助成金交付申請額
機器・設備・備品等購入費、賃借料	テント購入費	500,000	5	2,500,000	2,500,000	
	備品〇〇	200,000	5	1,000,000	1,000,000	
	備品△△	25,000	20	500,000	500,000	
広報費	ホームページ制作費	500,000	1	500,000	500,000	
	雑誌広告出稿費	900,000	2	1,800,000	1,800,000	
	WEB広告出稿費	340,000	5	1,700,000	1,700,000	
外部向け開所記念事業に関する経費	オープニングイベント委託費	1,000,000	1	1,000,000	1,000,000	
	費用区分については募集要領P4~6 (7 助成対象経費)を参照してください。					
不動産賃借料	土地賃借料/月	500,000	8	4,000,000	4,000,000	
デザイン設計費	施設デザイン設計費	1,000,000	1	1,000,000	1,000,000	
専門家謝金						
その他助成対象外経費	センターハウス・厨房設置費	11,000,000	1	11,000,000		
	人件費	8,280,000	1	8,280,000		
	その他	4,355,000	1	4,355,000		
助成対象外経費については募集要領P7 (8 助成対象外経費)を参照してください。						
合 計				総事業費	助成対象経費	助成金交付申請額
				37,635,000	14,000,000	5,000,000

* 記入欄が足りない場合は、適宜追加して記入すること。

* 助成金交付申請額は千円未満を切り捨てること。

助成対象経費に2/3を乗じた金額を記入。ただし、1年目は上限500万円。千円未満は切り捨て。

第4号様式（第9条第2項関係）

記入例

2019年〇〇月〇〇日

公益財団法人東京観光財団 理事長 殿

代表者の実印を
押してください

団体名 株式会社〇〇〇〇
代表者 代表取締役 東京 太郎 印

新たなツーリズム開発支援事業助成金交付申請書

標記の助成金に係る事業を下記のとおり行うので、新たなツーリズム開発支援事業助成金交付要綱第9条第2項の規定により、2年目の助成金の交付を申請します。

記

1 事業名

「東京アイランド 〇〇〇グランピング開発事業」

2 助成事業実施期間

2020年12月 1日から2021年11月30日まで

3 助成事業に要する経費及び助成金交付申請額

(1) 総事業費	金	〇〇〇〇	円
(2) 助成対象経費	金	〇〇〇〇	円
(3) 助成金交付申請額	金	〇〇〇〇	円（千円未満の端数は切り捨て）

金額は別添「事業費経費別明細」
に基づいて記入してください。

4 添付書類

- (1) 事業計画書（別紙）
- (2) その他必要な書類

第4号様式別紙（第9条第2項関係）

事業計画書 ※実施内容の概要及び次年以降の事業計画を記載してください。

（モデルプロジェクト申請の際に提出した計画書より変更点がわかるよう明記ください）

1 事業のフロー・スケジュール及び実施体制		
実施時期	具体的な実施内容	
1年目	2019年12月 ～2020年11月	<ul style="list-style-type: none"> ・12月～ 事業のグランドデザイン検討 現地視察、賃借物件検討 ・〇月頃 地元行政、関係団体との調整 ・〇月頃 法的懸案事項 調整 ・〇月頃 雇用関係(人材募集、手配) ・〇月頃 テント購入 ・〇月頃 HP 開設 ・〇月頃 施設オープン、PRのためのネット広告、SNS 展開
2年目	2020年12月 ～2021年11月	<ul style="list-style-type: none"> ・〇月頃～施設 PR、集客プロモーション実施 ・〇月頃 他施設との連携スタート ・〇月頃 イベント等のアクティビティの充実化 リピーター対策 ・〇月頃 雇用拡大 ・〇月頃 他の島へ事業エリア拡大検討 <p>※以下はプロジェクト申請時との変更点</p> <p>* 他の島への事業エリア拡大の検討を1年前倒しでスタート</p>
3年目	2021年12月 ～2022年11月	<ul style="list-style-type: none"> 〇月頃 地元の〇〇団体とタイアップした新規サービス開始 〇月頃 外国人誘客のための企画実施 ・ ・ ・ ・ ・
2 事業費経費別明細		別添に記載してください。

1年目の実績を記載してください。

2年目の計画を記載してください。

1年目(モデルプロジェクト申請時)の計画書からの変更点がわかるように記載してください。

3年目の計画を記載してください。

※記入欄が足りない場合は、適宜追加して記入すること。